

特産品のユズなど
豊かな自然を生かした
まちづくりが魅力

浜通りのほぼ中央に位置する檜葉町は、緑豊かな阿武隈高地と太平洋の自然に囲まれた温暖な町で、太平洋を一望できる「天神岬スポーツ公園」が人気です。また、特産の香り高いユズは、さまざまな製品に活用されているほか、令和8年5月には町内に一大産地化に向けた大規模果樹園「黄金の森ノースガーデン」が完成しました。

今回は、新しいまちづくりを進める檜葉町の魅力あるスポットや特産品をご紹介します。

まちの魅力発見！

ふるさとの宝箱

檜葉町

みんなの交流館 ならは CANvas

多目的室やワークスペースなどが整備された交流施設。復興の歩みを伝える震災伝承施設としても活用されています。



被災した家屋の柱や木材などを再利用しています



天神岬スポーツ公園

高台の絶景スポットにある公園には子ども向けの遊具が充実。キャンプ場などもあり、家族で楽しめます。



滑り台やブランコで遊ぼう！

檜葉町×東京大学総合研究博物館連携ミュージアム「大地とまちのタイムライン」

地球の誕生から現代に至るまでのさまざまな資料の展示を通じて、町の歴史を学べるミュージアムです。



檜葉町のおいしいユズを味わってください！

天神岬温泉 しおかぜ荘

天神岬スポーツ公園内にある、露天風呂が人気の日帰り温泉。太平洋を眺めながらリラックスできます。



ここなら笑店街

「みんなが笑顔になれる商店街に」という思いが込められた、スーパーや飲食店が集まる町の生活拠点。



檜葉町マスコットキャラクター「ゆず太郎」

町のPRを担う「ゆず太郎」。しおかぜ荘で「ゆず湯」に入るのが大好きな男の子です。



感謝のゆず商品

フレッシュなユズの風味が特長のドレッシングやポン酢などがあります。



サツマイモ・干し芋

町の新たな特産品として注目されているサツマイモ。干し芋は甘みが豊富でしっとりとした食感です。



道の駅ならは



道の駅では名物「マミーすいとん」も食べられます！

道の駅では、ユズを使った商品や飲食メニューが充実しています。おすすめは「ゆず塩ラーメン」。



※写真はイメージです

ゆずサイダー

檜葉町産ユズを使った甘酸っぱいジャムが入ったサイダーです。

